

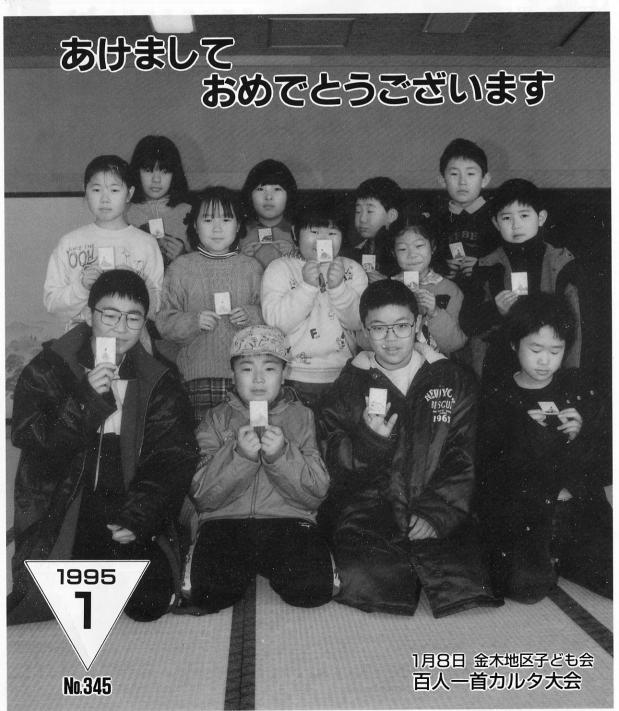
広報

かなぎ

編集と発行 -

金木町企画室

青森県北津軽郡金木町 大字金木字朝日山323 電話632111 内線240



申し上げま

おめでとう

ここ数年において、

水稲育

新たな気持で町勢発展に取り 申し上げます。 お迎えのことと心からお喜 様にはすがすがしく新 期目を迎える年となり、 今年はまた、 春

事がございましたが、国内的昨年においても様々な出来 組む所存でございます。 ている当町にとっても非常に に関して、 には食管法が改正されたこと い状況になっております。 コメを主産業とし

苗

ある

年頭にあたって 金木町長 田 中 勇 治 ですが、今後においても、コ程度の成果が出ているところ 要であると再認識している次多方面からの施策の展開が必 生産施設整備を実施し、 などのハウス栽培施設などの 第であります。 などにおいて、 くりを基本に複合経営の推進 メの安定生産のための基盤づ 菜育苗施設あるいは各種野菜 野菜集出荷施設、

ても、 来町し、 です け入れ交流にあっては大きな にホームスティ はもちろん農業の方々にとっ 果が得られたの 九名が農業体験修学旅行に 昨年十月に神奈川県の百 とまどいはあったよう 初めてのことで、 町内四十四戸の農家 観光と都市住民の受 (民泊) しま ではないで

収

入

役

鳴

海

義

男

助

役

角

田

昭

次

教

育

長

成

田

勝

義

当町には他に誇れる観光資

が町活性化の面で非常に源が多くあり、観光客の メントの設置 案内標識の整備、 ていません。本年には、 まだまだ充分であるとは思っ の観光表示を実施しますが)など観光PRを 金木消防署交 観光客の誘客 観光モニューには、観光 するた 兼ねて 活用が 重要

と致します。 皆様には今 福 緒にこれからも 祉 組んで 年も良い年であ いきます。 新年のご 町 |並み等の 町民皆様 町 くり 町 0 民 内

町並みの整備も必要であると町に訪れる人たちを意識した個々の施設整備とともに、当 発展による魅力ある田園都市 考えます。 ることを願 ていくことを求め、 として金木町の姿が形成され 8 町外者にわかりやすく な要素であります 面的充実と各産業の調和あ





新たな発想、



田

茂

議

伊負竹青青

内

武

議

桑貴古員

田

俊

浼

峆

正

議

議

議

野員

宮

穂

加

藤

卓

議

議

藤

磐

員古員

JII

哲

議

副

議

JII

豊

則

中

豊

蔵

となく常に地域住民の代表と

議

議

三員

潟

春

樹

藤

清

議

(3)

馬

兼

正

田

議

議

謹んで新春のご終裕を申しよげます 町議会を代表して

金木町議会議長 小田桐

挨拶を申し上げ 謹んで新年のご 議会を代表し にあたり金木 平成七年の年

たり、 栄を心よりお祈 申し上げます。 町民各位 ので我々は現状に満足するこ

望にあふれた新 ます。ここに希 春を迎えるに当 思われます。 べき問題が山積しております 川改修事業等まだまだ解決す 実施して参りましたが、金木 袁 芦野公園周辺の整備 にあり、 |の整備、融雪溝の整備等を 又、金木町におきましては

雄 光 茂 慈 六 嫩 し上げまして新年のご挨拶と のご理解とご協力を賜ります 政に対する皆さんのより一層 意でございますのでどうか町 ご期待に沿うよう努力する決 っております。町政の諸問題 に努めなければならないと思 して豊かな住みよい町づくり のご多幸を心からお祈り申 町民各位

おろし、 環境は依然として厳しい情勢 なり、農家の方々は胸を撫で 農作物も好天に恵まれ豊作と 玉 然し乍ら、農業を取り巻く かと拝察申し上げます。 たが米をはじめとする各種 年は前年に引き続 更なる努力が必要と 一安心したのではな

地に、 町をより住みよくするためこの憲章を定めます。 一層の英知と努力を結集し、 わたしたちは、 祖先が築きあげた歴史と伝統を受け継ぎ、 ひばの香り高 太宰のふるさと金木 津 軽半島の中心

一、ふるさとの自然を大切にし、

きまりを守り、

働くことに喜びと誇りをもち、 うるおいのある町をつくりましょう。

枚は翼で金木町を構成する金木、 嘉瀬、喜良市の旧町村を表わし 一体となって飛躍的発展を遂げ ることを意図したものである。



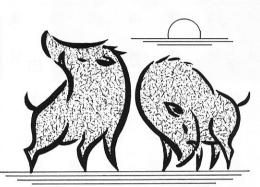
中央の円形は金木の2字を図 案化したもので、上部の切割と 円形を芦野公園の桜の花弁とみ なし、共に咲き共に散る共存共 栄の精神を意味する。下部の3

(昭和30年3月制定)

町民憲章 昭和六十年八月一日制定)

伝統ある文化を高め、 心とからだを鍛え、 さわやかな町をつくりましょう。 助け合い、 明るい町をつくりましょう。 美しい町をつくりましょう。 幸せな町をつくりましょう。

0) 初



米をとぐ手がとても冷たかったです。 を作ったり、茶わんを出したりしました。野菜やお も心配でした。そして稲刈り時期に私は、晩ごはん 去年は、家の人の具合が悪くて病院に通い、とて 5 ゆ りさん 下 町 S58年生れ

家族みんなが幸せで健康でいてほしいです。



りパッチワーク店となり実現することができました。 なお店を開いている。私が作ったぬいぐるみを飾っ めに頑張っていきたいと思います 秋 今年も、町内外から楽しみに来て下さる方々のた 中学の文集『十年後の私』に "十年後、私は小さ * 昨年は、その夢がまわりの方々の協力によ 田 景 子さん 湯の川 S34年生れ

> スキーと一日一日を大切に充実した毎日を過ごした びっくり)仕事はもちろん夏はバレーボール、 楽しかった想い出を残しあっとゆう間の一年でした。 いと思います。 今年は、私にとって大事な年(自分の年を数えて 昨年は、不景気を背に友と語り、笑い、悲しみ、 浦 ル イさん 南新町 S22年生れ



しては、苦しいがそれ以上に好きになっていく。 でとても充実した年でした。特にバレーボールに関 今年は、昨年の悪いところを素直に反省すると共 新生活・仕事・バレーボール等去年は、 斎藤 何事にも明るく、 真紀子さん 楽しく、健康に過ごせる亥年 昭和町 S46年生れ 様々な面



のか」と、新しい発見の連続でした。 やかグループ、ボランティア活動に参加していく中 を楽しみながら持続していければと考えています。 自分の視野が広がり「私には、こんな一面もあった 昨年は、 沢 今年もありきたりかもしれませんが、以上の活動 田 知人の誘いで始めた童謡を歌う会、さわ 良さん 駅裏団地 T12年生れ

る

一年にするため、仕事、ドライブ、飲み(?)に

力を入れて頑張りたい。

が大きく変化。

一日のほとんどを仕事に費やし、

短

昨年は、学生から社会人へと自分を取り巻く環境

が中身の濃い

一年でした。

今年の十二月に『充実した、

楽しかった』と思え

题

原

田

佳

吾さん 下中柏木 S46年生れ

年は県大会に行き、金木の中で一番になりとても嬉 は何にも賞に入らなかったけど、六年生になった去 い。でも健康だったらいいかな。 今年の春には中学生、陸上も勉強も 生懸命励み





僕は、

五年生の時に陸上部に入った。五年生の時

前

田

清

人さん

神

原

S58年生れ

たちがとてもたのもしくも悲しくも思えた一年でし 平成六年は、 隆 日一日と大きく成長する三人の子供 弘さん 旭ヶ丘 S34年生れ

加したいと思っています。 高です。 出来れば私の好きなマラソンに家族全員参 今年平成七年も、家族全員が健康で過ごせたら最



中 諭さん 下鍛治町 S22年生れ

山

いますが趣味である釣りで黒鯛を釣り揚げたことで昨年は特別に印象に残るものは無かったように思 しょうか。

内でのウォーキング、今年も日課として続けたい。腰痛防止のために始めて五、六年になる芦野公園 とりわけ六、 七月の新緑の下でのウォーキングは気



りました。金木消防団に属すること三十年、 者としては大豊作に恵まれ、大変良い年であった。 火災、その他災害の無い年でありますように。六度 昨年は、 の干支に邁進あるのみです。 近年、金木町では大きな火災も無く過ごしてまい 引 異常なまでの猛暑を体験。 幸 雄さん 朝日町 S10年生れ 稲作に携わる 今年も

Ш 兼 丸さん 林 下 T12年生れ

怪我をせずに過ごしてくれれば。 出来ました。 自分のことより家族やかわいい内孫四人が元気で

けている薪を巻くことが今年も元気に終えることが

とを大変嬉しく思った。特に自分が十五の頃から続

昨年は目を少し患ったが、

元気に田畑に行けたこ



フェ

1

ル

町内外 '94

ました

月

日

7

実

中央老人福祉センターへ

自動肩もみ機寄贈



感謝状を贈呈される高橋さん

ズクラブ 肩もみ機 中央老人福 月 + 高 日 橋節 祉 セン が寄贈され 次会長 木ライ ター オ 白 ま か

老人の 述べら た田 寄贈 るために 0 用 中 大切 長 方々に健康で長 の注 ました。 し高橋会長は 意を述 て頂きたい。」 寄贈 趣旨に沿う したもの を受け 生きす を 頂 1) 使 きき 主

金木サンタ フェスティバル'94

よい子が大集合ー

は

親



サンタさんからプレゼントを受けとる

欲し には グを元気 が供 などと書 加 ち 員でクリスマスソ 部 タクロ タさんに会 約

スト

ラト

兀

百

と大 0 中 なり

あなたの善意

ありがとう ございました。

(敬称略)

▼ルワンダ難民義援金

白川武三 (南新町)

100,000円

▼社会福祉協議会へ

阿部定一(芦野町) (父 直定さんの葬儀に 寄せられた一部)

100,000円

匿名希望

10

20,000円

▼子供たちのために役立 てて

白川セツ (琴青照)

20,000円 早速、町内五ヶ所の保育 所・児童館に配分し趣旨 に沿うよう大切に使わせ ていただきます。

第八回

働く少年を励ます会

言葉を述べました。

会から、

日

頃の労を

ねぎら

7



出席者を代表して平川君

新聞配達 学校二 席者を代表して受けました。 もらおうと図書券 うと共に、 この 年生 後、 学 校片 0 をしている金木 日 の平川真司 勉学にも頑 戦 記念講演が 頃 田 と題 校長 が贈ら 行わ 君 張 演 から 南 n

n

出

聞、失会議会 開会に続い 年三十五人 京会に続き角田昭次助 か - 乳配達などをして 室で開かれ、 一十六日 年を励 て行 门内で新 役場 出 役 来

」と挨拶。

続

7

原

町教育委員長が

長 るとともに自身の、 健 かず 寒さが必 気をつけ 基金 運 しくなります 営 木 頑 委員会々 7

要望で平成 師 少で休止していた が町民の皆様 六年七月から 秋元 正 0 生

ことも無ければ轆轤を回どの生徒さんが土を捏た再開したものの、ほとん すのも初めてとあって、 分から中央公民館で行 再開することにな 男女十九人で

陶器の表面に釉薬をぬり最終を行う。この次にまた乾かし、 土を捏、 この後、一 々でした。 割の陶器が割れると思われた 焼きの時に米谷甫さんは、「六 工 程の本焼きに入る。この本 轆轤を回し形を作る 週間乾かし素焼き 大まかな工程 たら面白いく は

毎週木曜日の午後六時三 端から悪戦苦闘の日

中国ではカレンダ

おもしろ

3 で自分のオリジナルの花瓶、 作品を津軽信用 ん世界で一つだけと いけど自分の 等作ってみませんか。 行ないました。 この後十二月に十 目を細めていました。 入れもある。」と自分の作品 成七年も行う予定です 手 金 庫 ij 日ほどこ で展 いう思 もち 示

猪首はいう言葉

ように、

イノシシ 葉がある

電話 金木町 五三一三五八一 中 央公民館

怒り毛と呼ばれます。

雑

鏡が長く、

は首が短い独特

畑特の体形をして

十二の方角を示す十二支それ の最後の干支です ミミズなどの動物も食べます。 を食べますし、 キノコやタケノコなどの ビやカエル 植 物

は亥年

り起こし、栗は 巧みに使って掘 きばで穴を開け 食べてしまいま 間に食を求めて 八里に現れ、 イノシシは夜 芋は鼻鏡を 稲などを

シシではなくブタの絵を見か などにかかれる絵は、イノ

イノシシはブタの先

同じようなこと

たんぼを荒らす 性があるので、 体に泥を塗る習 こともしばしば といって、 "ぬたを打

には、

琉球イノシシと呼ばれ

ている小型のものが生息して

います。

奄美大島や沖

縄など

を除いた広い範囲に分布して

は北海道、

東北、

の一部

なのでしょうか。

イノシシは、

H 本で

て食べます。ま

畑やたんぼに垣などをめぐら 人間はイノシシを害獣とし、 イノシシの侵入を防ぎま

の剛毛は怒ると立つので、 その先に円盤状の鼻 首から背にか 食で 用してきました。 シをさまざまに利 昔 から 肉は獣肉を イノシ

いいます。 シにかまれたときに使 食べてきました。 歯は印材に、 皮は靴用に使われ 胃液は 毛はブラシ たと マム

ましたが、 それは怒り毛で縫

ぞれに動物を当てたのは中国

ですから、

中国でも当然同じ



休むようにしたいものです 進という言 猪突猛進をしたら、 す。暮らしにメリ たようです イノシシといえば、 まはゆとりの 葉を連想します。 リをつけ、 時代で

\069/0.5%==



食生活改善推進員の 古 川 芳 枝さん

●里いもとベーコンの 炊き込みごはん

材 料(4人分)

米 3カップ強 里いも 4個 ベーコン 2枚 生わかめ 40 g

3と1/3カップ

(みりん 大サジ1 しみそ 大サジ2 白ごま 大サジ1 酢水 適宜

作り方

- ①里いもは厚目に半月切りにし、酢 水でぬめりをおさえ、水洗いする。
- ②ベーコンは1cm巾に切る。
- ③わかめはざく切りする。
- ④米をしかけ、①、②、Aを加えて
- ⑤④に③とごまを混ぜる。

●ライス餃子

材 料(4人分)

冷ご飯 600 g 豚赤身換肉 120 g にら 1/2束 キャベツ 1枚 万能ねぎ 40 g

ヘルシーでボリュームのある 料理です。皆さんもどうぞお試 し下さい。

> 1/2個 しょうが汁 小サジ1 しょうゆ 小サジ1 中華風調味料 少量 餃子の皮 1袋

> 大サジ1 パセリ 適宜

作り方

①にら、キャベツ、ねぎはそれぞれ みじん切りにし、軽く汁気を切る。

②冷ご飯、挽肉、①とAをよく混ぜ 合わせ、等分する。

③餃子の皮で②をつつみ、少量の油 で蒸し焼きする。

●豆腐の薬味煮

材料(4人分)

揚げ豆腐 二丁 にら 1/2束 ねぎ 1本 生しょうが 1かけ (しょうゆ 大サジ2 大サジ2 酒 砂糖 小サジ1 ごま油 大サジ1

作り方

- ①揚げ豆腐は、1丁を8つに切り熱 湯をかけてザルに上げておく。
- ②にら、ねぎは8mmに切りしょうが は、みじん切りにする。
- ③なべにごま油を熱し、生しょうが、 にら、ねぎをさっと炒め、豆腐を 並べAの調味料をまわしてかけ5 ~6分煮る。

がのの

更 たとき

届

0

ます。

必都種職

わっ

提は年

や退

職などで、 立などが

玉

民

学 農

生

n

からし酢みそあえ



材 料(4人分)

キャベツ 500 g さやえんどう 60 g

人参

練りがらし 小サジ1/2 酢 大サジ2 みそ 大サジ2 Α だし汁 大サジ2 砂糖 小サジ1 塩 少々

作り方

- ①キャベツは一口大に切り、さやは すじを取り斜め半分に切る。
- ②人参は短冊切りにする。
- ③たっぷりのお湯で①と②をゆで冷
- ④Aの調味料をすり鉢ですり野菜を 和える。

歳国 金 す 人 歳 がか 加ら

には

自営業者や

号

はそ

0

他

キャベツの

養されている ている人で 第二号 第三号 員 被 共済 険者 配偶 その 生年金保 金に加入 類

で負 かし 1) て た たときに届 接 偶 納負担が三号 なることも 保 でが加入し、 一号被保険になり 一号被保険になり 別変更 第三 険 る必 します 料 最 号 入して 西己 将 悪 0 が被保険: 要はあり 届」 要 偶 来 未 出 となる場 場合受け 納期 をしてい 者の 者 年 0 金が は、 ŋ で、 就 間 る 保 ことさ 本 減 ま 年 険 5 該 額 せ 人 金 n されい が

ががう 単 場 す 0 4 そこで予防として 骨 な なみが る 年 折 n で 転 をとっ 倒事故 でも背景 ようです。 を倒 ま も進 起こすこ 7 13 痛 ん でく 2 13 などで 進 日 症 0 か よ頃のて かず ん る は 骨 てく 原 本 8 適 因 がが背 症 な活 咳 る 度 の曲あ 骨 る かず 症 動 P ょ < あ 状 量

で、症性除な減 を殊が基増 本 う で最 初状に け病 的 近 多ば、 ま [葉を見聞] 期は 気 粗雑 鬆症 13 背 Vi はい と 60 続言 才い 12 n は中 骨 軽 8 原の ま い腹わ 天 以聞 7 カ 以起 0 れ かず ル 0 上 で 痛 7 本 わし みい で ウ 本 症 V ます。場合 ばが 4 症 会 H" 合特量 5 主 は かい

うに

T

1

を

要食な

50

意

を

L

7

与ド

力 注

シ

週ル

回ウ

や 10代

5 謝 そ ス ける。

ル 20 改

子 剤 必

剤や射

可ム定の

回善

注 な

9

=

D で 4

ウ

月カ

能製

処

方

内

服

師

か

外

3 私 を

h た 心

勢に

ド気を

転

ば

事いに

ょ は る

(107)

動

日

浴

す

表

食

事

がに

大あ 切げ

忍

る が







な

る

B

3

す

7

ま

このクイズは若い人の知らない、 聞いたことの無い津軽弁を楽しく、 再発見してもらおうと問題にした ものです。

Q.「おめこれ一人でたなぐだな」 を標準語に直して下さい。



正解者の中から抽選で3名様に 素敵な記念品を差し上げます。ど んどん応募して下さい。

応募方法

ハガキに住所、氏名、年齢、職 業、電話番号を記入のうえ ①クイズの答②今月号のよかった 記事③つまらなかった記事④ご意 見・ご感想を記入のうえ

〒037-02

金木町大字金木字朝日山323 金木町役場企画室

までご応募下さい。

応募の締切は2月3日当日消印 有効。当選者の発表は2月号に掲 載します。

12月号の答 「タオルが凍ってピ ンとなっている。「こんなに寒さ が厳しいんだもの。」

当選者は次の1名です。

野辺地町 星 野 美 子さん たくさんのご応募、貴重なご意見 有難うございます。今回当選しな かった方もこれにめげずどしどし ご応募ください。

骨粗鬆症の日常生活と食事療法 食物について気をつけることがら

(カルシウムの豊富な食べ物)

5 かい

医け

洋食の好きな人

和食の好きな人



(註)日本人に多い牛乳嫌い

乳糖を分解する酵素の少ない人 (乳糖不耐 症) は牛乳をのむと下痢をします。 日本人に多い牛乳嫌いはこういう人です。 こういう人は乳糖を分解加工した牛乳(市 販されています。)をのむと良いです。料理 にも同じように使えます。



ビタミンDの豊富な食べ物

(ビタミンDはカルシウムの吸収を助けます)

しいたけ・バター・レバー 卵苗・魚

◎日光にもつとめてあたりましょう

人口と世帯

12月末現在 前年同月比 \triangle 55人

男 6,024人 女

6,646人

 \triangle 61人

計 12,670人

116人

7

世帯数 3,876

史し

野の

伊浅白平 藤田川川 美凌健史 稀司介 嘉金金嘉 瀬木木瀬

喜代司

凌か

司じ

子

治

治

人華

市田原市木村木泊

お 十二月届出分

佐山中石 太徳前工根工小工田田田藤井藤野藤 野中川川 お 翔想乃 也勝理堅治泰 一美博 雄昭照慎清元鐵 造靖雄

子香介奈 敬道吉浩 金嘉金金

木瀬木木

13

掲載を希望しないる方々を掲載し

町

住

白伊伊白西木福伊阿泉 川藤藤川村川井南部谷 長サ勝 ト定隆 一郎男ツ郎ョ直藏 80才 91 81 73 84 75 58 83 91 68 才 才 蒔喜嘉沢喜喜し金金川 良の

青金稲金小

垣

方は町日

八課窓口に届出

出

神沢 田 保秋 美人 IE. (哲憲) 次郎 板 瀬町

はじ め ま



明るく元気に育って欲しい (母 平川すが子より)



元気でたくましく育って (母 浅田 薫より)



優しい子に育って欲しい (母 伊藤エリザベスより)



健康で元気に育って欲しい (母 中川 幸子より)





お姉ちゃん、お兄ちゃんに負 けないように元気に育って (母 佐野 純子より)



企画室からのお知らせ

企画室では、町民の皆様からホット な話題の提供をお待ちしております。

どんなささいな事でもかまいません。 面白い事、珍しい事など有りましたら 役場企画室までご連絡下さい。

☎53-2111内線286